

# 令和8年4月より運行予定 iバス見直し路線

バス事業者の運転手不足等の社会情勢の変化や交通に関する最新状況、iバスの乗降調査等によるバス利用状況等を基に、自治会・市民団体の代表者、バス事業者等で構成される「稲城市地域公共交通会議」で9つの見直し方針を定めて、新路線の検討を行いました。見直し協議状況は市(右記参照)をご覧ください。  
管理課交通対策係



## 主な課題

深刻なバス事業者の運転手不足

路線バス(小田急バス・京王バス)の新規路線開設に伴い、iバスの補完路線としての位置づけの再検討

令和6年4月1日に施行された「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(以下、改善基準告示)を遵守した運転手の確保状況に応じた適正なバスの便数

路線バスのダイヤ改正により撤退した路線や大幅減便があった路線の対応

## 10月1日から開始 オンデマンド交通実証実験

iバスの見直し方針の「新たな移動手段の検討」に基づき、路線バスが大きく減便となった向陽台・長峰地区で、タクシー車両を用いたオンデマンド交通の実証実験を行います。利用方法等詳細は「専用ページ」(右記参照)をご覧ください。



10月1日～令和8年1月30日の平日

※年末年始を除く

時間 午前8時～正午

場所 向陽台・長峰地区内の指定ポイント(27カ所)他

### オンデマンド交通とは

決められた乗降ポイント間を決まったルートや時間ではなく、利用者の予約に応じて運行する交通サービスです。予約は電話やアプリを通じて行われ、AIを活用して最適なルートを検出するシステムが導入されています。



▲車両イメージ

## 主な見直し方針

### 長大な路線の見直し

→120分かかる循環コースの見直し

### 重複区間の解消

→路線バスとの重複区間、iバス同士の重複区間の解消

### iバスと路線バスの乗り継ぎ

→路線バスへ乗り継ぎすることで、遠方へ行くことができる路線を検討

### iバスの運行開始・終了時間の検討

→アフターコロナの新しい生活様式に応じた対応  
→改善基準告示への対応

### 新たな移動手段の検討

→オンデマンド交通の本格導入に向けた実証実験の実施(詳細は右記参照)

### 既存路線バスの延伸・増便の要望

→稲城駅終点となっている路線バス系統の市役所への延伸  
→新百合ヶ丘駅から市立病院の路線増便または稲城駅止まり系統の延伸  
→若葉台駅から南多摩駅の路線バスの運行終了時間の延長または増便

## iバス見直し路線図

